

よしもとカレー × ビーナッツ



▲左から青柳栄一会長・鈴木隆一社長・佐藤英司町長

吉本興業(株)が販売するレトルト食品「よしもとカレー」と、金山町産落花生「ビーナッツ」がコラボした商品「よしもとカレー かねやまビーナッツ編」が6月15日に発売され、落花生栽培の産地化を目指し地域農業振興協定を締結している3者代表（金山町新産地開発協議会、(株)でん六、町）による商品発表会が同日に行われました。町内ではシェーネスハイム金山とマルコの蔵で販売しております。（数量限定）



ビーナッツの食感と甘みがクセになるキーマカレーです！ぜひお試しください

初夏の味覚を楽しもう！ 今年も美味しいさくらんぼが実りました！

「果樹園の宝石」と呼ばれているさくらんぼの収穫シーズンは6月上旬頃～7月上旬頃！山形県のさくらんぼの栽培面積は約3,000ヘクタール（東京ドーム約638個分）で日本一の生産地となっています。金山町では主に「佐藤錦」と「紅秀峰」の栽培が盛んで、どちらもパリッと弾ける歯ごたえと甘さが特徴的です。

	来歴	特徴	収穫時期
佐藤錦	黄玉×ナポレオン	大きさは7g程度。甘みと酸味のバランスが良く肉厚。県の栽培面積の7割を占めるさくらんぼの代表品種。	6月中旬～7月上旬
紅秀峰	佐藤錦×天香錦	大きさは10g程度と大きい。甘みが強く、硬めの食感と鮮紅色が特徴的。	6月下旬～7月上旬

「さくらんぼ農家さんにインタビュー」

あべ とよはる
阿部 豊春さん(荒屋)
約35年前にさくらんぼ栽培を始め、50本の果樹を育てています。果樹の枝折れがないように冬期間の管理はもちろん、受粉作業や収穫作業などは1つ1つ手作業により丁寧にっており、こだわりの土壌で育てたさくらんぼはルビー色で綺麗な艶が特徴的です。

※町内のさくらんぼ農家さんは4名！ご本人の希望により掲載は1件となりましたが、どの生産者さんの果樹園でも美味しいさくらんぼが実っています！



▲パック詰め作業の様子



1本1本丁寧に植えました！

子どもたちは泥の感触をめいっぱい楽しみました

めぐたま園 田植え

5月26日、認定こども園めぐたまで年長児による田植えが行われました。園児達は泥まみれになりながら、綱引きや鬼ごっこなどの泥遊びを楽しみ、その後保護者らと一緒に苗植えを行いました。収穫したもち米は秋の収穫感謝祭で園児と保護者などにふるまわれます。

木育×食育 Komorebiマルシェ



遊学の森の窯で焼いたピザは絶品です！

6月4日、遊学の森を会場に木育×食育Komorebiマルシェが開催されました。

今年初めて開催されたこのイベントは「地域のつながるマルシェ」をテーマに、木育ワークショップやハンドメイド作品の販売などの他、馬とのふれあい体験ブースなどが出店しました。また、庄司紗千さんによるミニコンサートなどが催され、多くの家族連れや観光客で賑わいました。

シエル CIEL

マルシェ MARCHÉ



手作り雑貨も盛りだくさん！



6月4日、シェーネスハイム金山を会場にCIEL MARCHÉが開催されました。

会場にはキッチンカーの他、アロママッサーやヘッドスパなどのリラクゼーションブース、アクセサリーやバルーンアートが楽しめる体験ブースなど子供から大人まで楽しめる様々なブースが出店しました。また、新庄最上ご当地ヒーロー未来創造戦士ユメリオンが登場し、会場は大いに盛り上がりました。